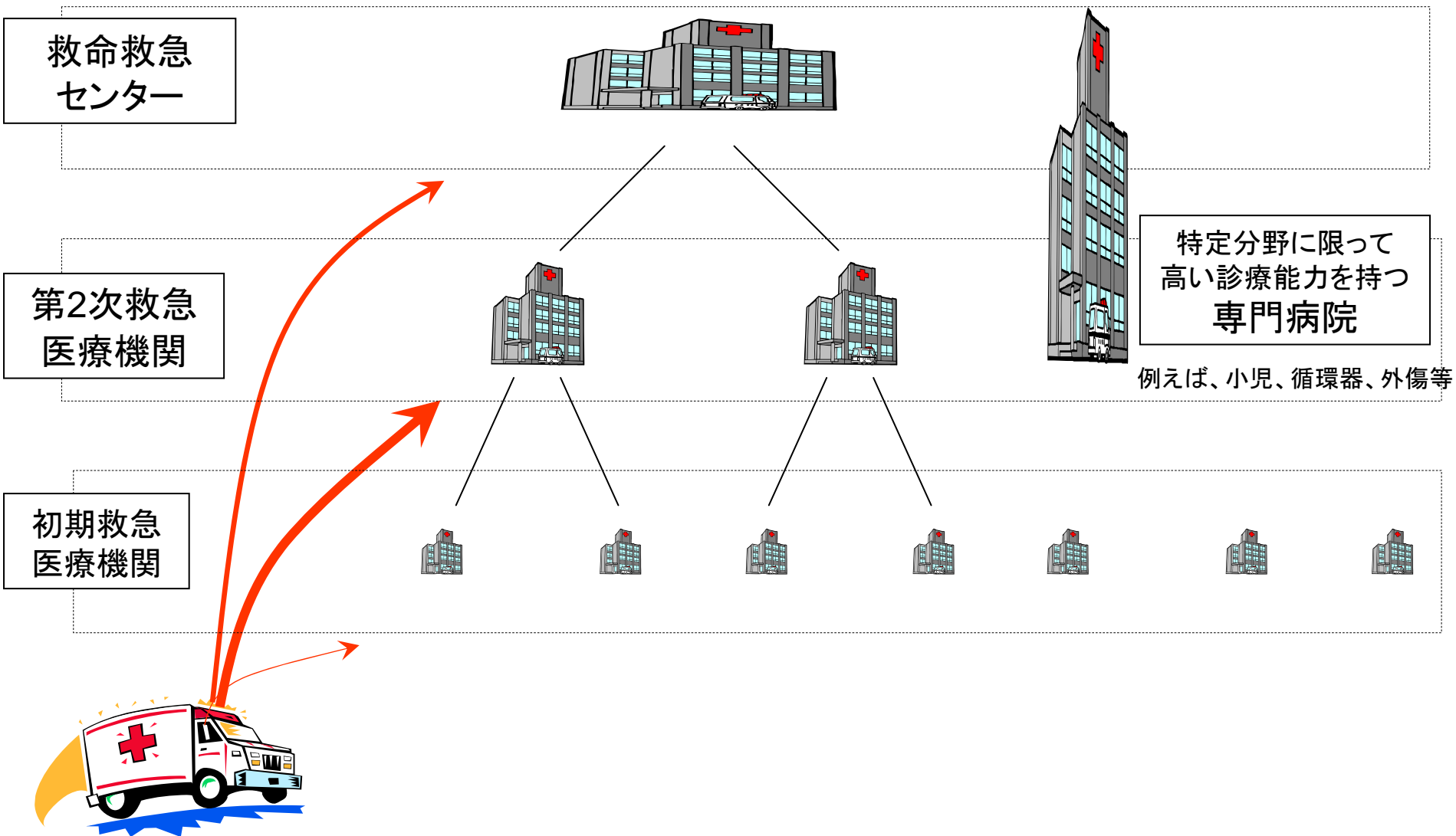


第3回「救急医療の今後のあり方に関する検討会」資料

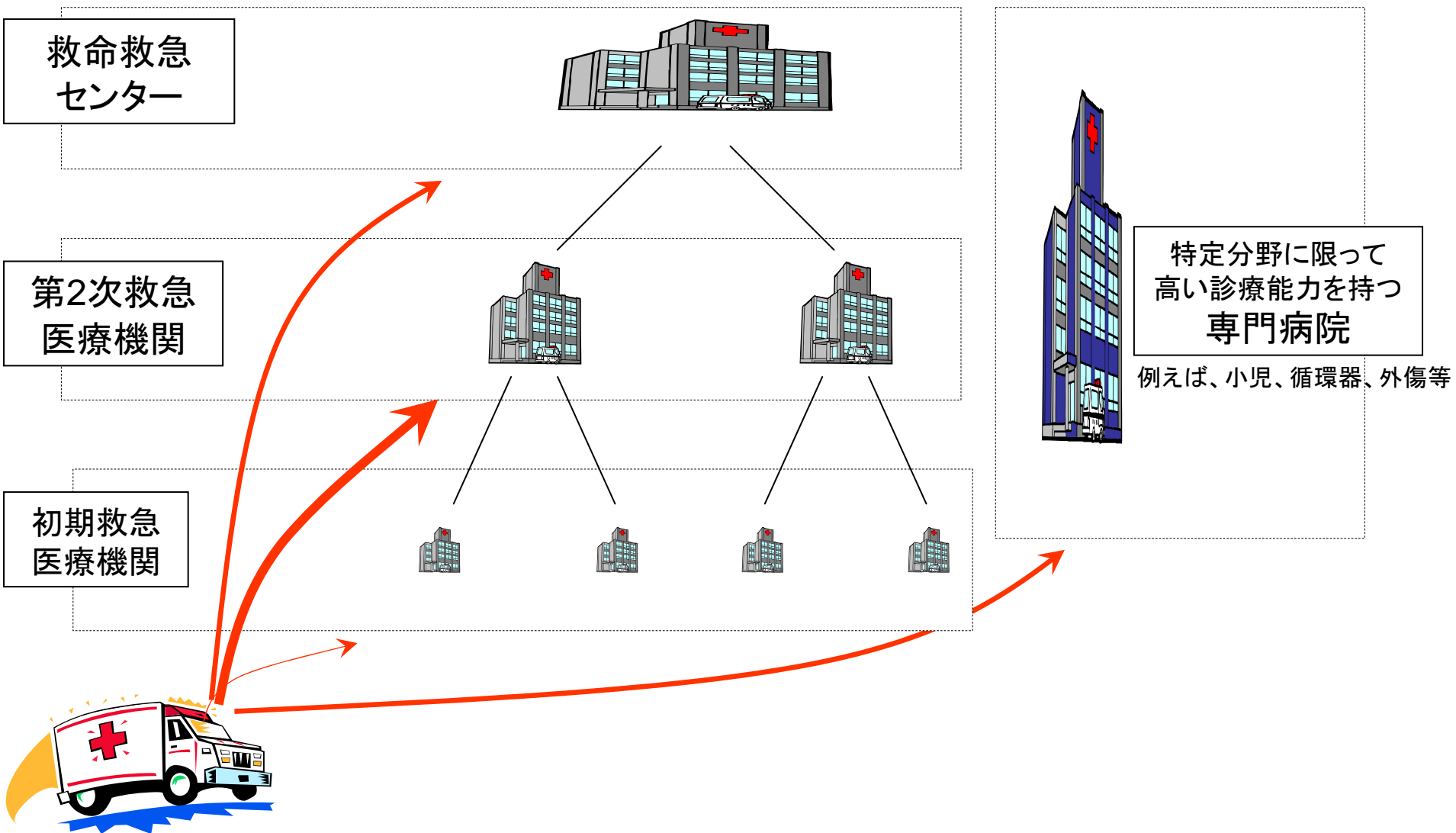
(1) 救急医療における専門病院の位置づけ

- これまで国は、救急医療機関を、初期・二次・三次医療機関と階層的に整備を進めてきた。
- この中で、救急医療を担う小児病院や循環器病院といった専門病院については、これまで、二次救急医療機関の一つの類型として位置づけてきた。
- しかしながら、専門病院の中には、特定の専門分野に限っては、高度に診療の質を保った医療機関もある。
- こういった医療機関の位置づけについてどう考えるか。
 - ・ 二次医療機関という位置づけで良いのか。
 - ・ 階層構造とは別に位置づけるものか。
 - ・ 位置づけるとしたらどういった分野か。
(例えば、外傷センター、循環器病センター)
 - ・ 小児救命救急センターという位置づけは可能か。

高い診療能力をもった専門病院の位置づけ（現行）



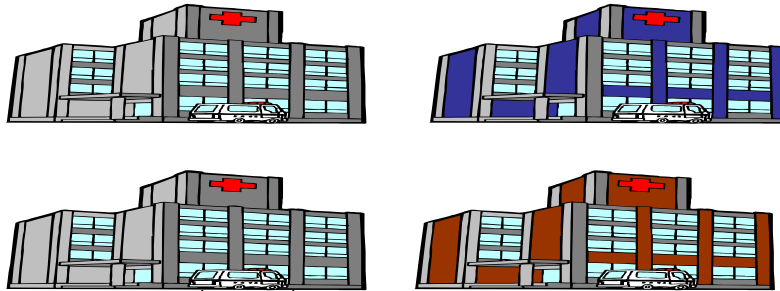
高い診療能力をもった専門病院の位置づけ（ケース1）



複数の救命救急センターが整備された地域（ケース2）

疾患ごとに大まかな役割をもった救命救急センター

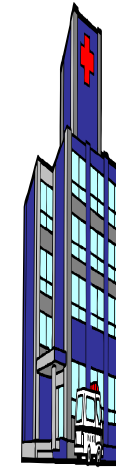
救命救急
センター



第2次救急
医療機関



初期救急
医療機関



特定分野に限って
高い診療能力を持つ
専門病院

例えば、小児、循環器、外傷等